

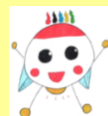


高槻だより



- ・あいさつで心通わす
- ・全力を出し切ってがんばる
- ・お互いを支える思いやりをもつ
- ・自分の友だちの命を守る

子ども



子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざして。

## 今年も田植えの季節です・・5年生

毎年5年生は、総合的な学習、社会科の学習を通して、田植え体験を行います。今年は稲の苗を、種から育て、苗を田に植えて、米の収穫を図ろうと取り組みました。芽が出てバケツに植え替えましたが、なかなか苗が育つのは難しいようでした。6月13日木曜日に、子どもたちが育てた苗と、JAの方が持ってきてくださった苗とを合わせて、高槻の田に、皆で田植えをしました。

秋の収穫まで、しっかりと稲穂が実ることを祈っています。



## 高槻の魅力を探りますー高槻探検隊ー3年生

本校では、「わたしたちのまち高槻を大好きになろう」のテーマで、景観まちづくり学習を全校で行っています。

高槻のまちを見直し、知ることで、地域の人々と関わりをもち、自らの生活や行動に生かそうと目標をきめ、各学年でテーマを決めて取り組んでいます。

3年生は、高槻探検隊「高槻自慢カードを作ろう」の学習で、地域の方に話を聞いたり、市民センターを訪ねたりして、高槻のまち自慢を調べ、カードにし

て、図書室や市民センターに掲示する予定です。

先日、高槻のまちを古くから知る、学童クラブの芳野先生に来校いただき、子どもたちがインタビューをしながら、高槻の自然やそこに住む人々の思いなどを聞いていました。「目と耳と心と、五感をたくさん使って、まちを歩くと、いろいろな音が聞こえ、においがする。花や、緑あふれる自然も美しいと感じる」など、日ごろ何気なく見ている景色を、意識して改めてみると、良さや魅力が見えてくるなどのお話をしてくださいました。また、高槻のまちの昔の風景なども伝えてくださいました。子どもたちは「あんまり気にしていなかったけど、今日話を聞いて、自分の家の周りを見直した。」「友達と学校から帰るときに、さっそく咲いている花や木をみた。ピンクの花が、校門を出たところの家にいっぱいさいていた」「ゴミの日に、ごみが散らかっているのを、おばあさんが片付けていた。5年生の男の子たちも片付けていた。優しい人がいると思った。」など、五感をを使って、気づいたことをたくさんメモしているようです。

## 授業参観ご来校ありがとうございました。

6月18日火曜日は授業参観でした。1年生は入学して2か月。学校にも慣れて、学習にも進んで参加する姿が見られます。ほかの学年の子どもたちも、元気よく、その学年の学びを一生懸命しているところです。参観はいかがでしたか。

中学年、高学年においては、家庭自主学习が学級に掲示されていたと思います。ご覧になられたでしょうか。

学校でも、家庭でも、「知りたい」「学びたい」の気持ちで、進んで学習に取り組めるよう、日々の授業で、基礎基本の力をつけながら、子どもの「できた」「わかった」がもてる授業を目指します。

## ある日の放課後・・

国語科の4年物語教材  
「一つの花」

で、「子どもはどのように読むだろう」「私ならこう読む」「ここは気づかせたいね・・・」「この気持ちは感じ取れるように語句に注意したいね」などと、意見を交流しながら、他学年も交えて教材研究をしていました。「どうしたら、子どもにしっかりと力をつけながら、興味関心をもって学習ができるか・・・」先生方は、日々勉強です。しかし、情熱をもって取り組んでいます。

